

しんぶん
赤旗

日刊 ●月 3497円
日曜版 ●月 930円

南地域後援会は本町・寿・緑・若松・栄・白山・船戸・新田がエリア

連絡をいただければ「しんぶん赤旗」の見本を届けます



しらかば

日本共産党我孫子南地域後援会
発行責任者 木村 文次

船橋まさるさん 市議選を勝ち抜く

我孫子市議選
岩井こう 船橋まさる当選



皆さんのご支援に感謝し、心から御礼申し上げます。

今回の我孫子市議会議員選挙では、皆さんに大変お世話になりました。お陰様で野村さんから船橋議員にバトンタッチでき、2議席を確保し引き続き会派を継続することができました。

大変厳しい状況でしたが、市内をはじめ柏、野田、流山など東葛地区全体の力で選挙戦を展開していただいたお陰です。

「我孫子市のシンボルの一つとしての手賀沼を真のシンボルへ」「国保税の引き下げ」「学校給食を無料に」「補聴器購入費の補助を」「布佐地域にびバスを」「通学路・生活道路の安全対策」などをはじめ、皆さんから寄せいただきました「くろしのアシケート」実現に向けて全力で頑張りますので、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

日本共産党我孫子市議会議員団 岩井康、船橋優



市議選を終えて、皆さんの激励の声 掲示板

前市議 野村貞夫

栄・S

寿・K

ご支援いただいた皆様方に何度もお礼を申し上げさせていただきます。私の後継者として立候補していただき、厳しい条件の中で見事当選できたことは、今後の飛躍につながることを確信します。

お一人の当選おめでとうございます。厳しい選挙戦で、結果が心配でした。当選の報を聞いたときは、その喜びもひとしおでした。

「我孫子市だけ船橋」当選おめでとうございませう。本当に良かったですね。

船橋まさる議員は、建築・土木の専門家としてこれからの我孫子市政において大いに力を発揮されることでしょう。今後とも、ご支援ご協力よろしくお願いたします。

新人の船橋さんの横にはいつも野村さんが一緒に選挙を闘っていたのが印象的でした。

これからが大変ですが頑張ってください。私も微力ながら協力いたします。

台田・K

緑・T

船戸市・N(読者)

船橋さん我孫子市議会議員当選おめでとうございます。未来に生きる子ども達のために活躍を期待しています。

「ごんごんに困難を挫けつつでも信じて」と必ずついに愛は勝つ。先月亡くなられた歌手KANさんの「愛は勝つ」のフレーズ。

良かったね。我孫子市議選で岩井さん・船橋さん(新人)当選おめでとうございませう。新人を当選させるのは大変な偉業だ。よくやった。

自民党は戦後ずっと輸入自由化を進めて農業を潰したけれど、我孫子市の未来の為に農業の振興と再エネを促進して欲しい。

大激戦であった今回の市議選。当選ラインに食い込められた瞬間不安がよぎりましたが、この歌を心の中で口ずさんで信じました。そして最後に船橋さんは勝ちました。信じてよかったです。おめでとうございませう。

日本共産党我孫子市議団のホームページのサイトは <https://jcp-abiko.com/> です。スマホのQRコードはこちらから。→



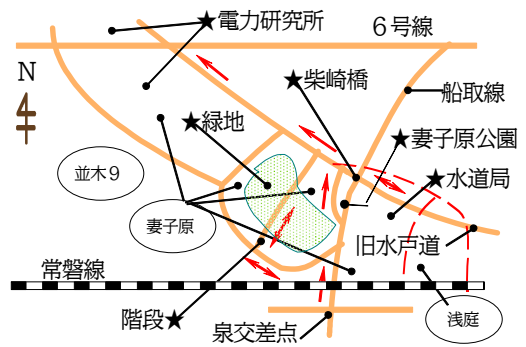
オオバン

岸田政権は国民に信を問うたか
河野洋平氏をTBSの「報道特集」で見た。岸田内閣の防衛政策について批判し、防衛費倍増、反撃能力の保有などについて「この政策はあり得ない」とコメントしていた▼「少なくとも国会で議論する。これをテーマに解散して総選挙で国民の意思を問うくらい重要な問題」とした▼岸田政権は国民の声を聞かず何をしているのか。軍拡、軍拡そして増税か。さらに老朽原発の寿命を伸ばし、原発の新設だ▼だいたい統一教会の件、白黒はつきりさせて、出直るのが先ではないのか▼わが国は、唯一の戦争被爆国である。被爆した人たちが、核兵器は文明の「禁じ手」であるとして、世界中に説いてきた国である▼核兵器禁止条約の第2回締約国会議が始まった▼条約に署名・批准せずオブザーバーとしても参加しない日本政府に対して被爆者などは、抗議している。

▼戦争の不安の無い平和な社会を！
▼軍事大国化ではなく9条の精神で平和の外交を！
▼飢えと被爆死は願ひ下げだ。
▼政府は国民の命と暮らしを守れ。願ひは平和に生きる事。

(K)

我孫子古道巡り 2066 大字我孫子を巡る①



めっきり寒くなってきました。皆さん風邪などひいていないでしょうか。

さて、我孫子市には「大字我孫子」のままの地域があります。356号をはさんだ南側（我孫子市役所周辺）と北側の「字妻子原」を中心とした地域です。

この広い地域には、北と南を合わせても約300世帯しか住んでいません。「大字我孫子」を何回かに分けて巡ります。

今回は「泉交差点」を北に進みます。「船取ガード」をくぐると道の西と東が「字妻子原」で、西に緑地が見えてきます。回り込むと階段があり緑地の丘の頂部が開発され、道に沿って住宅が建ちます。この緑地



妻子原の緑地



緑地の階段



妻子原公園



柴崎橋



水道局

は「電力中央研究所」まで広く続きます。妻子原はほとんど台地で「さんしよばら」とも呼ばれ、収穫された山椒が地名の元かも知れません。

戻り、途中に小さな「妻子原公園」があります。小道を北に上り船取線の上にかかると昭和55年運転開始の「水道局」です。4階には「教育委員会」があり、この道の東側

歴史



6号線と電力中央研究所

電研に沿った真つすぐな道をしばらく歩くと、やがて6号線に出ます。

（采 関口）

しらかば文芸欄

15 俳句 緑・頼生

日本晴れ一点の曇りなし紅葉かな
100年の歴史を届ける霜の朝
湯豆腐に長ねぎ添える庶民鍋
大船にゆだねた望み年の暮れ

の意味で「ゲタ電」とも呼ばれていました）に合わせ、ホームを高くした電車専用ホームとなっていたことや、電車専用ホームの北千住駅停車、さらに将来は東海道本線平塚付近までの乗り入れも要望されたことから東西にステップは設けず、新たに交流電化される区間の列車ホームが扛上されることになりました。

（緑 竹内）

常磐線あれこれ 34

常磐線取手以北の交流電化と取手―藤代間での交流―直流の車上切替が決定したことにより、国鉄では常磐線用に交直流電車と交直流電気機関車を開発・投入しました。

特に東京近郊区間でもあり、人口が増え続けている取手以北では高速運転が旅客サービス上不可欠なことから、電車運転が要望されました。



3扉セミクロスシート車内

常磐線は通勤電車的な性格なこともあり、車体構造は既に横須賀線などで運用しているロングシートとクロスシート（ボックスシート）が混載した3扉セミクロスシート

なお取手―水戸間の低いホームに対応するために、扉部分にステップを付ける案も検討されましたが、取手以南は既に運用している通勤型電車（下駄のように日常の足として使える電車



「アマリリスとチューリップ」 若松・高橋祥子